

令和6年能登半島地震への対応状況(1月3日現在)

- 1日16:10頃に発生した能登半島地震では、石川県志賀町で震度7を観測し、北海道から九州までの日本海側では大津波警報等が発令され、北陸地方を中心に甚大な被害が発生しました。
- 中国管内でも鳥取市で震度4を観測、日本海沿岸に津波注意報が発令され、災害対策本部や各支部で注意体制を発令し警戒にあたりました。
- 津波注意報は2日10:00に解除され、施設点検等を実施した結果、被害等の報告はありませんでした。
- 中国地方整備局では「応援連絡室」を設置し、被災地支援に向けて準備を行っています。

【中国管内の対応】

- 総括室 注意体制: 1日16:10～**継続中**
応援連絡室: 2日12:35に切り換え
- 河川室(鳥取・倉吉・日野川・出雲・浜田)
注意体制: 1日16:12～2日10:30
- 道路室(鳥取・倉吉・松江・浜田・山口)
注意体制: 1日16:12～2日10:00
- 港湾空港部(境港湾・宇部港湾)
注意体制: 1日16:10～2日12:30

施設点検等を実施し、異常がないことを確認した



省内非常災害対策本部会議等の確認状況(災害対策室)

【被災地支援への対応】

- 政府・本省の実施方針を踏まえてプッシュ型での被災地支援に向け、TEC-FORCEや災害対策用機械の派遣、救援物資等について過年度災害時の対応を参考に準備を進めています。
- 現時点でTEC-FORCEの派遣要請はありませんが、先遣班(指令部)、被災状況調査班(砂防・道路)の人選及び移動手段等は手配済み。応急危険度判定支援の人選着手。
- 物資支援は保有状況等を確認しており、本省コントロールによるため指示待ち。
- 4日(木)から給水機能付散水車(給水支援)と応急対策班(機械)を北陸地整に派遣予定。